

# 1 土地・気象

## 1-1 岐阜県の地勢

本県は本州のほぼ中央に位置し、海には面していないが3千メートル以上の山地から海面に近い平野まであり、「飛山濃水」の地といわれる。すなわち、県の北部及び東部の大部分は山地で、南西部に濃尾平野の一部である美濃平野がある。東部県境は飛騨山脈で、その北部の3千メートル以上の高峻な山々は、日本を代表する山岳美で日本アルプスの名があり、その南に乗鞍岳、御嶽山等の火山がある。西部県境は両白山地、美濃越前山地、伊吹山地等で千～2千メートルの山が続き、北部に白山、大日ヶ岳等、南部に伊吹山等がある。また、美濃越前山地付近では断層に刻まれて不規則な山塊をなし、根尾谷は活断層で有名である。この東西県境の高い山地の間に、それより一段と低い飛騨高地、美濃高原があり、北部から南部へ高度と起伏を減じながら美濃平野に続いている。

地質構造上からは、岐阜県全域は西南日本の内帯に入るので、その特色として中古生層や花崗岩で覆われているところが多い。加茂郡から西方の美濃山地の大部分及び飛騨東部はかつて秩父古生層と呼ばれていた中古生層であり、東濃地域から加茂東部、飛騨地域は花崗岩類や流紋岩類、変成岩類に広く覆われている。その他は、中生代ジュラ紀の地層が北西県境と神岡の県境付近と古川に見られ、新生代の第三紀の地層は東濃地域及び可児、加茂の各郡や養老、飛騨北部の一部に見られる。

広い山地は水量豊かな河川の涵養地で、ほぼ乗鞍岳、位山、大日ヶ岳等の山を結んだ山地を分水界として、長大な河川が太平洋側と日本海側に注いでいる。宮川と高原川が合流した神通川と庄川が日本海に注ぎ、太平洋へは長野県から発する木曽川に飛騨川が合流し、長良川、揖斐川等の大河川とともに濃尾平野に集って伊勢湾に注ぐ。これらの河川は山間地や中流部の隆起地帯で谷を深く刻んで峡谷をなし、景勝地となっている。

美濃平野は大部分が沖積平野で、北部は各務原の洪積台地につながり、西方には養老山地が位置し、その麓に小扇状地を形成している。沖積地は北部のゆるい傾斜をなす扇状地と、南部の平坦な三角州に大別される。三角州は木曽、長良、揖斐等の河川の堆積によるものであり、地味肥沃で穀倉地帯を形成している。扇状地では排水がよく、河川の河床は比較的浅く小石が多い。三角州では排水が悪く、河川の流れはゆるやかで、河床は深く砂か泥で潮の干満の影響を受ける。扇状地の末端の境付近では「河間（がま）」と呼ばれる湧泉や湧水池があり、平野の小河川の源となり三角州地帯は地下水も豊かである。

## 1-2 岐阜県の沿革

明治4年(1871年)7月の廢藩置県により美濃国には旧藩領ごとに笠松、大垣、加納、岩村、郡上、苗木、今尾、高富、野村県の9県が置かれ、飛騨国には高山県が置かれた。美濃国には、笠松、大垣など9県に加え、名古屋、犬山、岡田の国外3県の管地があったが、同年11月の府県廃合で、美濃国一円が岐阜県に統一され、高山県は筑摩県に編入された。

明治6年(1873年)3月に県庁が旧笠松県から現在の岐阜市に移った。

明治9年(1876年)8月、筑摩県が廃止され、飛騨3郡は岐阜県に編入され、岐阜県の行政区画の原型ができ上がった。

平成17年(2005年)2月、長野県から山口村が編入され、現在の岐阜県の行政区画となった。

市町村数は、明治の大合併、昭和の大合併により、明治22年(1889年)の948市町村から昭和36年(1961年)には105市町村となり、同62年(1987年)4月には14市、55町、30村の99市町村となった。その後、平成に入り、「市町村の合併の特例等に関する法律」によってさらに合併が進み、平成18年(2006年)3月27日から21市、19町、2村の42市町村となっている。

## 1-3 主要山岳、主要河川

注：1 山頂が所在する市町村名を表示した。山頂部で境界が未定の場合は関係する可能性のある都道府県名すべてを示した。

2 ※が付された山岳については、山頂は岐阜県にないが、主要な山岳として掲載した。

山 岳	標 高	所 在 地	水 系	河 川 名	河川延長 (県内)
奥 穂 高 岳	3 190	高山市、長野県	木曾川	長 良 川	144.6
檜 ケ 岳	※注 <sup>2</sup> 3 180	高山市、長野県	〃	飛 驢 川	136.8
涸 沢 岳	3 110	高山市、長野県	〃	木 曾 川	122.3
北 穂 高 岳	3 106	高山市、長野県	〃	揖 斐 川	91.9
大 噴 岳	3 101	高山市、長野県	〃	馬 瀬 川	76.4
中 岳	3 084	高山市、長野県	神通川	神通川(宮川)	76.2
御 嶺 山	※注 <sup>2</sup> 3 067	下呂市、長野県	庄 内 川	庄内川(土岐川)	50.7
南 岳	3 033	高山市、長野県	庄 川	庄 川	48.4
乗 鞍 岳	3 026	高山市、長野県	木曾川	根 尾 川	47.2
西 穂 高 岳	2 909	高山市、長野県	神通川	高 原 川	47.1
笠 ケ 岳	2 898	高山市	木曾川	板 取 川	37.3
双 六 岳	2 860	高山市、長野県	〃	牧 田 川	37.2
三 俣 蓮 華 岳	2 841	高山市、富山県、長野県	〃	白 川	31.0
黒部五郎岳(中ノ俣岳)	2 840	高山市、飛騨市、富山県	〃	付 知 川	27.5
抜 戸 岳	2 813	高山市	神通川	双 六 川	24.4
樅 沢 岳	2 755	高山市、長野県	庄 川	寺 河 戸 川	24.3
白 山	2 702	白川村、石川県	神通川	荒 城 川	24.1
北ノ俣岳(上ノ岳)	2 662	飛騨市、富山県	矢 作 川	矢 作 川	17.8
弓 折 岳	2 592	高山市	九頭竜川	石 徹 白 川	7.3
十 石 山	2 525	高山市、長野県			

資料：国土交通省国土地理院、県河川課

## 1-4 市町村廃置分合改称等の沿革

- 注：1 昭和25年1月以降について令和6年4月1日現在で示す。  
 2 人口に関係のない境界変更は省略した。  
 3 施行年月日に（）のあるものは、現在の市町村が過去2回以上にわたって段階的に合併が行われたことを示す。  
 4 「合体」とは新設合併、「編入」とは編入合併をいう。

市町村名	施行年月日	沿革
岐阜市	昭和25. 8. 20 昭和25. 12. 10 昭和30. 2. 11 (昭和31. 4. 1) (昭和31. 4. 1) (昭和31. 9. 26) 昭和33. 4. 1 昭和34. 4. 1 昭和36. 4. 1 昭和38. 4. 1 昭和44. 2. 1 (昭和48. 4. 1) 昭和49. 4. 1 平成18. 1. 1	黒野村、方県村、茜部村、鶴村、市橋村、七郷村、西郷村を編入 岩村を編入 鏡島村、厚見村を編入 芥見村に巣美村大字加野、岩井を編入 春近村、山県村、巣美村（大字太郎丸、石原、福富）が合体、三輪村を設置 柳津村が佐波村を編入、町制を施行 日置江村、芥見村を編入 合渡村を編入 三輪村を編入 網代村を編入 本巣町大字外山（字鹿穴、松ボキ、真渡、西高ボタ、礼見、明田、割田、塚田、若杉、野田、伊洞、本谷、東洞、猪洞前）との境界変更 柳津町が笠松町大字門間（字川原、北沼、湯ノ戸、新田）の一部、大字田代字四反田の一部を編入 笠松町字桜町、羽衣町の一部との境界変更 柳津町を編入
大垣市	昭和26. 4. 1 昭和27. 6. 1 (昭和29. 4. 1) (昭和29. 9. 1) 昭和29. 10. 1 (昭和30. 1. 15) (昭和31. 4. 1) 昭和34. 4. 1 昭和42. 9. 1 (昭和44. 4. 1) (昭和49. 1. 1) 昭和53. 9. 1 (昭和54. 12. 1) 平成18. 3. 27 平成21. 10. 31	和合村を編入 三城村を編入 赤坂町が南平野村大字青木、草道島を編入 赤坂町と青墓村が合体、赤坂町を設置 荒崎村（大字綾戸（垂井町を参照）を除く）を編入 牧田村、一之瀬村、多良村、時村が合体、上石津村を設置 赤坂町が池田町大字南市橋との境界変更 赤坂町（池尻）の一部との境界変更 赤坂町を編入 上石津村が町制を施行 墨俣町が穂積町大字宝江字蛇池との境界変更 養老町室原字中島の一部との境界変更 墨俣町が安八町西結字奥田の一部との境界変更 上石津町、墨俣町を編入 瑞穂市牛牧字林分、宝江字野畑、祖父江字中島、字堤外の一部との境界変更
高山市	(昭和29. 4. 1) 昭和30. 4. 1 (昭和39. 11. 3) 平成17. 2. 1	久々野村が町制を施行 大八賀村を編入 国府村が町制を施行 丹生川村、清見村、荘川村、宮村、久々野町、朝日村、高根村、国府町、上宝村を編入
多治見市	昭和26. 3. 5 昭和26. 4. 1 昭和27. 4. 1 (昭和27. 8. 1) 昭和35. 4. 1 平成18. 1. 23	市之倉村を編入 笠原町を編入 多治見市笠原町（滝呂地区を除く）が分立し、笠原村を設置 笠原村が町制を施行 姫治村大字（大藪、大針、北小木、下切（字国京、白山））を編入 笠原町を編入
閑市	昭和25. 8. 10 (昭和25. 8. 10) 昭和25. 10. 15 昭和26. 3. 20 昭和29. 9. 10 昭和30. 1. 10 (昭和30. 4. 1) 昭和30. 7. 10 (昭和30. 7. 10)	千疋村を編入 小金田村が保戸島村を編入 田原村を編入、市制を施行 下有知村を編入 富野村を編入 小金田村を編入 下之保村、中之保村、富之保村が合体、武儀村を設置 美濃市東志摩との境界変更 武儀村が閑市神野（字荏畑、土洞口、中戸洞口、井野木ヶ洞口、水ヶ洞口、井野上、畷上、風吹平、四ツ水口、岩井戸）との境界変更

## (1-4 続き)

市町村名	施行年月日	沿革
	昭和31. 9. 29 (昭和31. 9. 29) (昭和40. 4. 1) (昭和46. 4. 1) 平成17. 2. 7	南武芸村大字広見を編入 東武芸村、南武芸村（大字小知野、八幡、高野、跡部）が合体、武芸村を設置 武芸村が武芸川村と改称、同時に町制を施行 武儀村が町制を施行 洞戸村、板取村、武芸川町、武儀町、上之保村を編入
中津川市	昭和26. 4. 1 昭和27. 4. 1 昭和29. 7. 10 昭和31. 9. 30 昭和32. 11. 1 昭和33. 10. 15 (昭和41. 4. 1) 昭和43. 4. 1 平成17. 2. 13	中津町、苗木町が合体、中津川町を設置 市制を施行 坂本村を編入 落合村を編入 阿木村を編入 長野県西筑摩郡神坂村大字湯舟沢を編入 福岡村が町制を施行 福岡町の一部との境界変更 坂下町、川上村、加子母村、付知町、福岡町、蛭川村、長野県山口村を編入
美濃市	昭和29. 4. 1 昭和30. 7. 10	美濃町、洲原村、下牧村、上牧村、中有知村、藍見村、大矢田村が合体、美濃市を設置 関市大字小野（字カシガ洞、西曾船、花之木、奥之田、神明洞、長洞、東曾船、長洞前、荒神洞、田之洞、西ヶ洞の一部）との境界変更
瑞浪市	(昭和26. 4. 1) 昭和29. 4. 1	瑞浪町、土岐町が合体、瑞浪土岐町を設置 瑞浪土岐町、稻津村、釜戸村、大湫村、日吉村、明世村（大字山野内、月吉、戸狩）、陶町が合体、瑞浪市を設置
羽島市	昭和29. 4. 1	竹ヶ鼻町、足近村、小熊村、正木村、福寿村、江吉良村、堀津村、上中島村、下中島村、桑原村が合体、羽島市を設置
恵那市	(昭和25. 6. 1) 昭和29. 4. 1 (昭和29. 7. 1) (昭和29. 9. 10) (昭和30. 3. 1) (昭和30. 4. 1) (昭和30. 10. 5) (昭和31. 9. 30) 平成16. 10. 25	飯地村が潮南村大字潮見字入野との境界変更 大井町、長島町、東野村、三郷村、武並村、笠置村、中野方村、飯地村が合体、恵那市を設置 明知町、静波村が合体、明知町を設置 岩村町、本郷村が合体、岩村町を設置 遠山村、鶴岡村が合体、山岡町を設置 明知町が三濃村大字横通を編入 明知町が吉田村を編入 上村、下原田村が合体、上矢作町を設置 恵那市、岩村町、山岡町、明知町、串原村、上矢作町が合体、恵那市を設置
美濃加茂市	(昭和25. 8. 10) 昭和29. 4. 1	太田町が坂祝村大字深田との境界変更 太田町、古井町、山之上村、蜂屋村、加茂野村、伊深村、下米田村、三和村大字甘屋川浦、和知村大字牧野が合体、美濃加茂市を設置
土岐市	(昭和29. 4. 1) 昭和30. 2. 1	泉町が明世村大字河合を編入 土岐津町、妻木町、下石町、鶴里村、曾木村、駄知町、肥田村、泉町が合体、土岐市を設置
各務原市	(昭和30. 2. 11) (昭和30. 4. 1) (昭和31. 10. 1) 昭和38. 4. 1 平成16. 11. 1	更木村、前宮村、中屋村が合体、稻羽町を設置 鵜沼町、各務村が合体、鵜沼町を設置 川島村が町制を施行 那加町、稻羽町、鵜沼町、蘇原町が合体、各務原市を設置 川島町を編入
可児市	昭和30. 2. 1 昭和30. 4. 1 昭和35. 4. 1 昭和57. 4. 1 平成17. 5. 1	今渡町、土田村、帷子村、春里村、久々利村、平牧村、広見町が合体、可児町を設置 御嵩町大字中恵土との境界変更 姫治村（大字谷迫間、今、下切（字国京、白山（多治見市を参照）を除く））を編入 市制を施行 兼山町を編入

## (1-4 続き)

市町村名	施行年月日	沿革
山 縣 市	(昭和30. 4. 1)	高富町、富岡村、梅原村、大桑村、桜尾村が合体、高富町を設置
	(昭和30. 4. 1)	下伊自良村、上伊自良村が合体、伊自良村を設置
	(昭和30. 4. 1)	西武芸村、富波村、北武芸村、谷合村、葛原村、北山村、乾村が合体、美山村を設置
	(昭和39. 4. 1)	美山村が町制を施行
	平成15. 4. 1	高富町、伊自良村、美山村が合体、山県市を設置
瑞 穂 市	(昭和29. 9. 20)	船木村、鷺田村、川崎村が合体、巣南村を設置
	(昭和29. 11. 3)	穂積町、本田村、牛牧村、生津村（大字馬場、生津）が合体、穂積町を設置
	(昭和32. 7. 1)	穂積町が巣南村大字宝江との境界変更
	(昭和39. 4. 1)	巣南村が町制を施行
	(平成13. 6. 1)	穂積町が安八町東結字清水の一部との境界変更
	平成15. 5. 1	穂積町、巣南町が合体、瑞穂市を設置
	平成21. 10. 31	大垣市墨俣町墨俣字中道東、字中道西、字水車の一部との境界変更
飛 駒 市	(昭和25. 6. 10)	船津町、阿曾布村、袖川村が合体、神岡町を設置
	(昭和31. 4. 1)	古川町、小鷹利村、細江村が合体、古川町を設置
	(昭和31. 9. 30)	坂上村、坂下村が合体、宮川村を設置
	平成16. 2. 1	古川町、河合村、宮川村、神岡町が合体、飛駒市を設置
本 巢 市	(昭和25. 6. 1)	文殊村、山添村が合体、本巣村を設置
	(昭和30. 4. 1)	真桑村、彈正村が合体、真正村を設置
	(昭和30. 4. 1)	土貴野村、一色村が合体、糸貫村を設置
	(昭和31. 9. 30)	本巣村、外山村が合体、本巣村を設置
	(昭和31. 9. 30)	糸貫村が席田村大字上保、郡府、北野、春近、石原、三橋、仏生寺を編入
	(昭和35. 4. 1)	本巣村が町制を施行
	(昭和35. 4. 1)	糸貫村が町制を施行
	(昭和39. 4. 1)	真正村が町制を施行
	平成16. 2. 1	本巣町、真正町、糸貫町、根尾村が合体、本巣市を設置
郡 上 市	(昭和29. 11. 1)	嵩田村、下川村が合体、美並村を設置
	(昭和29. 12. 15)	八幡町、川合村、相生村、口明方村、西和良村が合体、八幡町を設置
	(昭和30. 3. 28)	山田村、弥富村、西川村が合体、大和村を設置
	(昭和31. 4. 1)	白鳥町、牛道村、北濃村が合体、白鳥町を設置
	(昭和31. 10. 5)	白鳥町が大和村大字大間見（字七反田、向七反田、日枝洞）との境界変更
	(昭和32. 4. 1)	八幡町が大和村有坂との境界変更
	(昭和33. 10. 15)	白鳥町に福井県大野郡石徹白村の一部を編入
	(昭和36. 4. 1)	白鳥町が大和村大字大間見字一谷の一部との境界変更
	(昭和37. 4. 1)	八幡町が大和村島字下洞の一部との境界変更
	(昭和45. 4. 20)	奥明方村を明方村に改称
	(昭和60. 11. 1)	大和村が町制を施行
	(平成 4. 4. 1)	明方村を明宝村に改称
	平成16. 3. 1	八幡町、大和町、白鳥町、高鷺村、美並村、明宝村、和良村が合体、郡上市を設置
下 呂 市	(昭和30. 3. 1)	金山町、菅田町、下原村、東村が合体、金山町を設置
	(昭和30. 4. 1)	下呂町、竹原村、上原村、中原村が合体、下呂町を設置
	(昭和30. 4. 1)	金山町が白川町大字白山（字上川牧、馬瀬尻、木馬尻、中神田、田戸洞、宮ノ前、中田島、筒井、堤口、上田島、長塚、水洞口、野畠、洞田、黒谷）との境界変更
	(昭和31. 8. 25)	萩原町、川西村、山之口村が合体、萩原町を設置
	平成16. 3. 1	萩原町、小坂町、下呂町、金山町、馬瀬村が合体、下呂市を設置

## (1-4 続き)

市町村名	施行年月日	沿革
海津市	(昭和29.11.3) (昭和29.11.5) (昭和30.1.15) (昭和30.2.1) (昭和30.2.1) (昭和41.12.2) 平成17.3.28	城山町が池辺村のうち大字駒野新田、釜段字徳島を編入 城山町、石津村、下多度村が合体、南濃町を設置 高須町、吉里村、東江村、大江村、西江村が合体、海津町を設置 海津町が今尾町字平原を編入 海西村、今尾町（字平原を除く）が合体、平田町を設置 海津町が平田町大字脇野との境界変更 海津町、平田町、南濃町が合体、海津市を設置
岐南町	昭和31.9.26 昭和31.10.1	八剣村、上羽栗村が合体、岐南村を設置 町制を施行
笠松町	昭和25.8.1 昭和30.4.1 昭和48.4.1 昭和49.4.1	笠松町に松枝村を編入 笠松町、下羽栗村が合体、笠松町を設置 柳津町字大深沼、河原、竹ノ裾、北沼、十三塚、一ヶ城、井ノ戸、石川の一部との境界変更 岐阜市との一部との境界変更
養老町	昭和29.11.3 昭和30.4.1 昭和53.9.1	高田町、養老村、広幡村、上多度村、笠郷村、小畠村、多芸村、日吉村、池辺村（大字駒野新田、釜段字徳島（海津市を参照）を除く）、合原村（大字室原）が合体、養老町を設置 南濃町大字若宮船見、津屋（字段の尻、中原、柏ノ木、小名、大墳、浮島、中島、上戸樋、北河原）との境界変更 大垣市綾野字高畑の一部との境界変更
垂井町	昭和29.9.10 昭和29.12.1	垂井町、宮代村、表佐村、府中村、岩手村、荒崎村（大字綾戸）が合体、垂井町を設置 合原村（大字栗原）を編入
関ヶ原町	昭和29.9.1	関ヶ原町、今須村、玉村、岩手村（大字伊吹大高）が合体、関ヶ原町を設置
神戸町	昭和25.4.1 昭和29.4.1 昭和35.4.1	北平野村（大字横井、田、安次、丈六道）を編入 神戸町、下宮村、南平野村（大字青木、大字草道島を除く）が合体、神戸町を設置 大野町大字西座倉を編入
輪之内町	昭和29.4.1	福東村、仁木村、大藪町が合体、輪之内町を設置
安八町	昭和30.4.1 昭和35.4.1 昭和54.12.1 平成13.6.1	名森村、結村、牧村が合体、安八村を設置 町制を施行 墨俣町大字下宿字流、字北沼、大字上宿字千丈夫、字貝割の一部との境界変更 穗積町大字宝江字宮前、字村前、字宝江口の一部との境界変更
揖斐川町	昭和30.4.1 (昭和31.9.1) 昭和31.9.30 (昭和35.1.1) 昭和43.9.1 昭和56.3.1 (昭和62.4.1) 平成17.1.31	揖斐町、大和村、北方村、清水村、小島村が合体、揖斐川町を設置 谷汲村、長瀬村が合体、谷汲村を設置 養基村大字脛永を編入 谷汲村が横蔵村を編入 春日村大字六合字城ヶ谷東及び鹿虎の一部との境界変更 池田町粕ヶ原字五本松及び沓井字辻之内の一部との境界変更 藤橋村が徳山村を編入 揖斐川町、谷汲村、春日村、久瀬村、藤橋村、坂内村が合体、揖斐川町を設置
大野町	昭和29.4.1 昭和31.4.1 昭和35.1.1	大野町、豊木村、富秋村、西郡村が合体、大野町を設置 鶯村を編入 川合村を編入

## (1-4 続き)

市町村名	施行年月日	沿革
池田町	昭和25. 4. 1	池田村が北平野村大字白鳥を編入
	昭和25. 8. 1	本郷村、池田村が合体、温知村を設置
	昭和29. 5. 1	池田村に改称、同時に町制を施行
	昭和30. 4. 1	池田町、宮地村、八幡村が合体
	昭和31. 9. 30	養基村（大字田中、粕ヶ原、沓井）を編入
	昭和56. 3. 1	揖斐川町脛永字永小作の一部との境界変更
北方町	昭和30. 4. 1	北方町、生津村（大字柱本、高屋）が合体、北方町を設置
	昭和31. 9. 30	席田村（大字芝原、加茂）を編入
坂祝町	昭和43. 10. 1	町制を施行
富加町	昭和29. 7. 1	富田村、加治田村が合体、富加村を設置
	昭和49. 7. 1	町制を施行
川辺町	昭和29. 4. 1	三和村大字鹿塩を編入
	昭和30. 4. 1	川辺町、上米田村が合体、川辺町を設置
	昭和31. 9. 30	下麻生町大字下麻生を編入
七宗町	(昭和28. 5. 1)	上麻生村が久田見村大字上吉田との境界変更
	昭和30. 2. 11	上麻生村、神渕村が合体、七宗村を設置
	昭和31. 9. 30	下麻生町大字中麻生を編入
	昭和46. 4. 1	町制を施行
八百津町	昭和30. 1. 31	和知村大字和知、野上、上飯田を編入
	昭和30. 2. 1	八百津町、錦津村が合体、八百津町を設置
	昭和30. 3. 25	美濃加茂市大字牧野（字東宮前、東中国、道下）との境界変更
	昭和31. 9. 30	潮南村、福地村、久田見村を編入
白川町	昭和28. 4. 1	町制を施行
	昭和29. 4. 1	坂ノ東村を編入
	昭和31. 9. 30	白川町、蘇原村、佐見村、黒川村が合体、白川町を設置
御嵩町	昭和30. 2. 1	御嵩町、上之郷村、中町、伏見町大字新、本郷が合体、御嵩町を設置
	昭和32. 4. 1	土岐市泉町定林寺字次月との境界変更

## 1-5 市町村別、面積・地目別土地面積

注: 主要5項目を記載してあるため、各項目の計と総面積とは一致しない。

単位: ha

令和4年(2022) 10月1日

区分	総面積	農地	森林	原野等	道路	宅地
総計	1 062 129	54 849	857 114	4 269	30 908	42 643
岐阜市	20 360	3 900	6 016	24	2 070	5 563
大垣市	20 657	2 826	10 837	111	1 334	2 766
高山市	217 761	4 540	199 421	1 388	3 213	2 435
多治見市	9 125	197	4 402	36	661	1 867
関市	47 233	2 383	37 959	-	1 407	2 104
中津川市	67 645	3 868	53 380	293	2 140	2 231
美濃市	11 701	431	9 306	82	344	586
瑞浪市	17 486	776	12 142	33	657	959
羽島市	5 366	1 991	-	0	674	1 371
恵那市	50 424	3 306	38 581	296	1 537	1 672
美濃加茂市	7 481	1 191	2 930	-	715	1 184
土岐市	11 602	213	7 536	11	623	1 448
各務原市	8 781	1 497	1 746	-	920	2 436
可児市	8 757	838	3 328	-	759	1 728
山県市	22 198	1 071	18 556	-	536	689
瑞穂市	2 819	967	-	-	409	858
飛騨市	79 253	1 384	73 704	87	1 048	711
本巣市	37 465	1 843	32 256	148	779	859
郡上市	103 075	2 842	92 257	13	2 117	1 356
下呂市	85 121	1 127	77 667	847	1 517	966
海津市	11 203	3 649	3 023	6	956	1 098
岐南町	791	194	-	-	147	396
笠松町	1 030	207	-	-	121	322
養老町	7 229	2 572	1 824	61	705	887
垂井町	5 709	1 024	3 251	9	301	749
関ヶ原町	4 928	282	3 779	55	212	239
神戸町	1 877	836	-	-	270	480
輪之内町	2 233	1 095	-	-	243	287
安八町	1 816	783	-	-	228	385
揖斐川町	80 343	1 707	73 174	623	911	665
大野町	3 420	1 142	550	-	365	533
池田町	3 879	989	1 537	20	314	565
北方町	518	138	-	0	89	271
坂祝町	1 287	218	464	9	119	206
富加町	1 682	348	642	-	145	180
川辺町	4 116	257	2 838	-	155	242
七宗町	9 047	201	8 173	1	224	133
八百津町	12 879	497	10 200	94	444	335
白川町	23 790	702	20 753	-	538	290
東白川村	8 709	265	7 679	-	226	88
御嵩町	5 669	443	3 323	-	298	441
白川村	35 664	109	33 880	22	437	62

資料: 県都市政策課

## 1-6 岐阜地方の気象

注：1 岐阜観測所による地上気象観測値。

2 年平均値は、連続する30年間に算出した累年平均値であり、10年ごとに更新（掲載の年平均値は1991年～2020年）。

3 最深積雪の年の統計は、寒候年（前年8月から当年7月まで）による。

4 )は、準正常値（統計に用いた資料数の割合80%以上）。

区分	平均現地気圧	平均海面気圧	平均気温	平均最高気温	平均最低気温	最高気温	最低気温	平均風速	最大風速	降水量	最深積雪
平年値	hPa	hPa	°C	°C	°C	°C	°C	m/s	m/s	mm	cm
令和元年 2019	1 012.6	1 014.7	16.2	21.1	12.0	…	…	2.6	…	1 860.7	15
2 2020	1 012.8	1 014.9	17.0	21.9	12.9	38.5	- 2.0	2.6	13.3	1 798.0	7
3 2021	1 012.9	1 014.9	17.0	21.8	12.9	39.2	- 2.9	2.6	13.8	2 088.5	1
4 2022	1 013.3	1 015.4	16.8	21.7	12.8	39.0	- 3.2	2.6	12.7	2 249.5	10
5 2023	1 012.9	1 015.0	16.7	21.6	12.6	38.4	- 3.3	2.5	12.5	1 978.5	16
令和5年 1月	1 013.6	1 015.6	17.4	22.7	13.1	39.4	- 4.1	2.5	12.9	1 986.5	11
2	1 017.1	1 019.3	5.0	9.9	0.8	15.6	- 4.1	2.4	10.7	34.0	-
3	1 019.8	1 022.0	6.4	11.3	2.2	17.4	- 2.2	2.9	10.4	60.5	-
4	1 017.6	1 019.8	12.5	18.6	7.0	25.0	2.0	2.5	9.2	87.0	-
5	1 013.5	1 015.6	15.7	21.3	10.5	28.6	5.2	3.0	12.9	241.0	-
6	1 012.0	1 014.0	20.1	25.7	15.3	33.4	8.9	2.8	10.1	293.0	-
7	1 007.0	1 009.0	23.8	28.3	20.0	34.1	14.3	2.4	11.0	425.0	-
8	1 008.8	1 010.7	28.8	34.2	24.7	39.4	21.0	2.5	8.5	179.0	-
9	1 006.8	1 008.7	29.6	34.9	25.8	38.7	23.2	3.1	10.5	288.5	-
10	1 010.4	1 012.3	27.3	32.5	23.8	36.0	19.7	2.2	8.3	150.5	-
11	1 013.7	1 015.8	18.2	23.9	13.6	27.3	7.8	2.3	10.8	77.5	-
12	1 016.9	1 019.0	13.4	18.7	8.9	26.1	3.8	2.1	11.7	73.0	-
	1 019.0	1 021.1	8.1	13.1	4.0	21.3	- 0.5	2.1)	10.0)	77.5	1

資料：気象庁

## 1-7 高山地方の気象

注：1 高山観測所による地上気象観測値。

2 年平均値は、連続する30年間に算出した累年平均値であり、10年ごとに更新（掲載の年平均値は1991年～2020年）。

3 最深積雪の年の統計は、寒候年（前年8月から当年7月まで）による。

4 )は、準正常値（統計に用いた資料数の割合80%以上）。

区分	平均現地気圧	平均海面気圧	平均気温	平均最高気温	平均最低気温	最高気温	最低気温	平均風速	最大風速	降水量	最深積雪
平年値	hPa	hPa	°C	°C	°C	°C	°C	m/s	m/s	mm	cm
令和元年 2019	949.7	1 015.4	11.4	17.5	6.9	…	…	1.7	…	1 776.5	55
2 2020	950.2	1 015.7	12.1	18.4	7.6	37.7	- 10.4	1.7	10.1	1 789.0	17
3 2021	950.1	1 015.6	12.3	18.4	7.8	36.5	- 11.1	1.7	10.9	2 152.0	9
4 2022	950.5	1 016.0	12.0	18.3	7.5	36.8	- 11.8	1.6	9.4	2 014.5	44
5 2023	950.1	1 015.6	12.0	18.2	7.5	36.2	- 13.6	1.6	10.1	1 791.0	56
令和5年 1月	950.9	1 016.3	12.6	19.4	7.7	37.0	- 11.1	1.7	8.4	1 475.0	40
2	951.7	1 020.7	- 1.0	3.9	- 4.3	9.5	- 11.1	1.3	7.7	47.0)	22
3	954.7	1 023.6	0.3	6.2	- 4.1	14.2	- 10.4	1.6	6.8	50.0	11
4	953.9	1 020.8	7.3	15.5	0.6	24.3	- 3.9	1.7	8.0	112.0	-
5	950.4	1 016.1	11.0	18.2	4.2	27.7	- 1.6	2.1	8.4	165.0	-
6	950.0	1 014.5	15.6	23.5	9.3	32.3	1.9	2.1	8.1	189.5	-
7	945.9	1 009.0	20.2	26.6	15.4	32.1	9.5	1.7	7.3	272.5	-
8	948.5	1 010.6	24.8	32.1	19.9	36.2	14.7	1.8	6.7	226.5	-
9	946.7	1 008.4	26.2	33.7	21.3	37.0	18.9	1.9	7.9	91.5	-
10	949.9	1 012.5	23.3	29.7	19.1	34.8	12.3	1.6	6.3	67.5	-
11	951.8	1 017.2	12.6	20.0	8.1	25.1	3.5	1.5	6.7	115.5	-
12	953.3	1 020.1	7.8	14.8	3.1	25.2	- 0.9	1.5	8.2	77.5	3
	954.1	1 022.2	3.0	8.7	- 0.3	16.9	- 4.2	1.4	6.8	60.5	5

資料：気象庁

## 1-8 地域気象観測所別、月別平均気温

注：1 アメダス観測値（岐阜、高山は地上気象観測値）。

2 ) は、準正常値（統計に用いた資料数の割合80%以上）。

単位：℃

令和5年（2023）

区分	令和5年 (2023) 平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
河合	11.8	-1.4	-0.5	5.9	10.3	14.5	19.3	23.8	25.6	22.5	12.4	7.3	2.4
神岡	12.6	-0.6	0.4	7.4	10.8	15.2	19.9	24.3	26.5	23.2	12.7	8.1	3.4
白川	12.1	-1.0	-0.3	6.2	10.6	14.8	19.3	23.6	25.9	22.5	12.5	8.0	2.6
柄尾	10.9	-2.2	-0.8	5.9	9.3	13.6	17.9	22.2	23.9	21.0	10.8	6.7	1.9
高山	12.6	-1.0	0.3	7.3	11.0	15.6	20.2	24.8	26.2	23.3	12.6	7.8	3.0
六郡	8.8	-5.0	-3.3	3.4	7.2	11.6	16.5	20.9	22.0	19.4	9.1	4.6	-0.8
宮之前	9.8	-4.1	-2.3	4.5	8.2	12.8	17.2	21.7	22.9	20.2	9.6	5.5	0.8
長瀧	12.6	-0.2	1.0	7.8	11.1	15.4	19.8	24.0	25.0	22.7	13.0	8.4	2.9
萩原	13.7	0.7	2.1	8.8	12.0	16.7	20.8	25.1	26.1	23.8	14.1	9.3	4.4
八幡	13.8	1.0	2.4	8.9	12.4	16.9	21.1	25.6	26.4	24.0	14.0	9.1	4.1
宮地	13.3	0.4	1.9	8.2	11.7	16.4	20.6	25.1	26.0	23.7	13.7	8.6	3.4
樽見	13.9	2.0	3.0	9.1	12.4	16.7	20.6	25.2	26.1	23.5	14.3	9.7	4.4
金山	14.4	2.1	3.6	9.4	12.9	17.4	21.3	25.6	26.6	24.5	14.8	9.9	4.8
美濃	16.0	3.5	5.0	11.4	14.5	18.9	22.6	27.3	28.0	25.9	16.6	11.9	6.7
黒川	12.9	0.3	1.9	8.2	11.4	15.8	19.8	24.4	25.3	23.0	13.1	8.7	3.4
揖斐川	16.7	4.4	5.8	12.0	14.9	19.5	23.2	28.0	28.5	26.3	17.6	12.5	7.3
美濃加茂	16.3	3.5	5.1	11.5	14.8	19.4	23.1	27.9	28.7	26.5	16.8	11.9	6.5
恵那	14.3	1.6	3.4	9.7	13.1	17.6	21.3	25.8	26.6	24.5	14.3	9.7	4.4
中津川	14.5	1.5	3.3	9.8	13.1	17.7	21.3	26.1	27.0	24.9	14.8	10.0	4.6
関ヶ原	15.6	3.4	4.6	10.4	13.4	18.1	22.0	27.1	28.0	25.5	16.5	11.9	6.7
大垣	17.2	5.0	6.2	12.1	15.1	19.7	23.6	28.7	29.5	27.2	18.1	13.2	8.1
岐阜	17.4	5.0	6.4	12.5	15.7	20.1	23.8	28.8	29.6	27.3	18.2	13.4	8.1
多治見	16.2	3.5	5.1	11.4	14.7	19.0	22.9	27.7	28.8	26.4	16.5	11.8	6.4

資料：気象庁

## 1-9 地域気象観測所別、月別日照時間

注：1 アメダス観測値（岐阜、高山は地上気象観測値）。

2 岐阜、高山以外の日照時間は、気象衛星観測のデータを用いた「推計気象分布（日照時間）」から得た推計値である。

3 ) は、準正常値（統計に用いた資料数の割合80%以上）。

単位：h

令和5年（2023）

区分	令和5年 (2023) 合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
河合	1 728.2	51.2	91.9	202.7	187.4	210.7	150.8	196.8	224.8	124.2	131.0	95.2	61.5
神岡	1 965.2	95.3	113.8	196.9	189.0	216.7	168.2	215.9	243.5	137.2	160.2	132.5	96.0
白川	1 655.8	41.8	70.3	169.0	180.1	210.9	157.2	194.4	212.0	119.9	141.8	96.7	61.7
柄尾	1 885.1	87.1	110.0	189.5	195.3	223.3	160.7	195.8	215.5	122.4	166.7	123.6	95.2
高山	1 934.4	109.7	121.0	203.6	193.2	223.9	146.4	191.9	228.9	148.2	151.5	122.1	94.0
六郡	1 901.4	106.9	109.0	201.4	198.1	217.8	150.7	199.3	176.4	133.8	173.5	131.3	103.2
宮之前	2 042.6	110.7	124.3	209.3	194.0	225.8	156.2	221.4	205.6	152.4	174.6	148.0	120.3
長瀧	1 885.0	100.7	133.8	193.7	185.3	222.6	149.8	211.9	178.7	127.1	175.3	110.0	96.1
萩原	2 128.8	137.2	138.2	204.3	198.3	223.0	160.1	223.3	219.0	166.6	181.8	157.4	119.6
八幡	2 188.9	162.5	157.8	213.7	192.4	226.2	152.5	230.2	202.4	162.1	201.7	155.6	131.8
宮地	2 216.8	173.8	157.8	218.6	196.9	228.1	154.0	225.1	192.8	156.5	204.9	166.2	142.1
樽見	1 928.7	119.2	125.7	201.5	177.9	225.4	130.5	221.4	159.1	135.0	185.8	127.9	119.3
金山	2 300.9	177.0	162.1	220.6	200.9	240.8	148.8	234.0	216.4	171.6	208.8	170.0	149.9
美濃	2 293.4	178.1	177.7	220.3	197.4	234.3	140.5	239.6	200.5	171.8	208.5	166.9	157.8
黒川	2 276.4	172.1	167.8	220.8	207.2	235.2	151.5	225.5	207.3	160.9	214.8	162.5	150.8
揖斐川	2 163.4	161.0	159.3	217.7	191.3	229.3	119.7	230.6	168.5	161.0	201.9	160.8	162.3
美濃加茂	2 349.0	189.5	178.7	217.0	197.8	232.6	135.8	243.4	220.1	184.4	207.0	175.5	167.2
恵那	2 321.7	175.4	171.8	219.6	206.1	232.8	145.6	240.2	218.3	174.1	211.8	171.4	154.6
中津川	2 282.6	174.3	171.6	219.5	205.3	231.3	145.8	232.3	209.4	173.7	203.5	163.5	152.4
関ヶ原	2 132.6	132.7	154.5	212.1	192.2	223.4	121.4	231.2	175.2	164.5	204.3	169.5	151.6
大垣	2 284.7	175.5	172.2	214.0	193.2	232.4	123.5	248.0	199.7	170.4	202.4	174.2	179.2
岐阜	2 342.4	182.6	182.6	214.7	194.4	238.1	135.7	239.3	203.0	179.6	211.0	178.5	182.9
多治見	2 367.8	195.2	179.1	214.6	200.2	229.9	129.3	244.4	225.1	184.5	210.9	181.0	173.6

資料：気象庁

## 1-10 地域気象観測所別、月別降水日数

注：1 アメダス観測（岐阜、高山は地上気象観測）。降水量1mm以上の日数。

2 合計は、月別降水日数の単純合計。

3 ) は、準正常値（統計に用いた資料数の割合80%以上）。

単位：日

令和5年（2023）

区分	令和5年 (2023) 合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
河合	156	19	13	9	13	9	15	12	7	11	15	14	19
神岡	140	16	10	10	13	10	14	11	6	9	14	12	15
白川	166	21	14	9	15	10	14	12	10	10	14	15)	22
柄尾	136	10	5	10	13	11	15	13	9	12	15	13	10
高山	122	13)	4	8	10	10	15	12	10	9	11	10	10
六厩	142	16	8	11	11	10	13	12	15	10	10	13	13
宮之前	137	13	8	11	13	12	18	11	9	10	12	12	8
長滝	153	14	8	11	13	10	16	13	16	10	13	13	16
萩原	138	10	5	13	12	9	14	13	18	13	9	12	10
八幡	138	12	5	14	12	9	13	13	15)	12	8	13	12
宮地	120	6	5	12	12	10	14	10	15	9	8	11	8
樽見	155	15	8	13	14	9	14	9	19	14	13	12	15
金山	121	7	6	12	12	9	13	10	15	9	10	12	6
美濃	119	7	6	12	11	8	13	10	17	8	9	10	8
黒川	121	6	6	11	12	11	16	11	11	11	10	10	6
揖斐川	134	12	7	10	12	10	15	7	18	13	9	10	11
美濃加茂	108	5	5	10	13	8	14	12	11	9	9	7)	5
恵那	119	5	7	10	12	11	16	14)	11)	9	10	8)	6
中津川	119	5	7	10)	12	11	16	13	13	7	10	9	6
関ヶ原	135	13	8	9	12	8	13	8	17	10	13	11	13
大垣	107	6	6	9	8	9	14	5	16	11	8	8	7
岐阜	111	6	6	9	8	10	13	9	16	12	8	7	7
多治見	109	4	7	8	12	10	16	10	10	9	10	7	6

資料：気象庁

## 1-11 地域気象観測所別、月別降水量

注：1 アメダス観測値（岐阜、高山は地上気象観測値）。0.5mm単位。

2 ) は、準正常値（統計に用いた資料数の割合80%以上）。

単位：mm

令和5年（2023）

区分	令和5年 (2023) 合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
河合	1 598.0	98.5	87.0	89.0	138.5	202.5	214.0	230.0	38.5	106.5	119.5	142.5	131.5
神岡	1 527.5	92.5	67.5	98.5	127.5	187.0	246.5	234.5	46.0	96.5	112.5	129.5	89.0
白川	2 225.5	145.0	145.5	109.0	163.5	231.0	264.5	254.0	63.5	127.5	161.5	268.5)	292.0
柄尾	1 774.0	47.0	59.0	146.5	168.5	248.0	318.5	248.5	92.0	89.0	139.5	127.5	90.0
高山	1 475.0	47.0)	50.0	112.0	165.0	189.5	272.5	226.5	91.5	67.5	115.5	77.5	60.5
六厩	2 252.0	60.5	86.5	169.5	271.5	289.5	311.0	264.0	304.0	105.0	117.5	139.0	134.0
宮之前	1 888.5	45.0	68.0	185.0	195.5	217.5	302.5	300.0	92.5	107.5	156.5	130.0	88.5
長滝	3 085.5	112.5	129.0	176.0	373.0	384.5	328.0	310.5	513.0	139.0	138.5	245.0	236.5
萩原	2 569.5	43.5	98.5	205.0	334.0	298.0	378.5	381.0	287.0	154.5	137.0	152.0	100.5
八幡	2 813.5	48.5	93.0	227.5	377.5	331.5	402.5	374.0	354.0)	173.5	126.0	193.5	112.0
宮地	2 556.5	34.5	81.0	178.5	337.0	335.5	440.5	320.5	292.5	131.0	144.0	151.0	110.5
樽見	3 422.0	89.0	115.0	153.5	473.5	416.0	479.5	266.0	755.5	177.5	98.5	211.0	187.0
金山	2 496.5	28.0	66.0	131.0	313.0	304.0	430.0	346.0	341.5	153.5	134.0	146.0	103.5
美濃	2 456.0	31.5	63.0	102.5	265.0	301.0	463.0	225.0	491.5	208.5	82.5	129.0	93.5
黒川	2 450.5	33.5	72.5	152.0	292.5	348.5	564.5	285.0	177.5	116.0	152.0	141.5	115.0
揖斐川	2 807.5	62.0	94.0	104.5	312.5	371.0	477.0	194.5	630.5	196.5	68.5	156.5	140.0
美濃加茂	1 870.0	26.0	49.0	91.0	217.0	251.0	441.5	172.5	232.5	113.0	94.5	103.0)	79.0
恵那	1 968.0	45.5	70.5	137.5	171.5	275.5	566.0	174.0)	133.0)	68.5	124.5	105.5)	96.0
中津川	2 035.0	38.0	67.0	138.5)	202.5	299.5	608.0	172.5	115.0	66.5	116.0	109.0	102.5
関ヶ原	1 877.5	90.0	68.5	80.0	192.5	254.0	323.5	148.5	315.5	132.0	66.5	110.0	96.5
大垣	1 805.5	32.5	51.5	68.5	242.0	286.5	332.5	107.0	260.5	165.0	79.5	98.0	82.0
岐阜	1 986.5	34.0	60.5	87.0	241.0	293.0	425.0	179.0	288.5)	150.5	77.5)	73.0	77.5
多治見	1 627.0	29.0	53.5	105.0	159.5	215.5	411.0	125.0	150.5	95.5	113.5	86.0	83.0

資料：気象庁

## 1-12 県内自然公園の状況

令和6年(2024)5月1日

区分	公園名	関係市町村名	公園の特性	公園指定 面積	告示年月日 面積	県土面積 に対する 比率
国立	中部山岳	高山市、飛騨市	標高3000m級の山岳景観美、高山植物の群生	ha	昭和9年12月4日 24 219	2.3
公園	白山	高山市、郡上市、白川村	白山を中心とする山岳景観美	昭和37年11月12日 14 017		1.3
国定	飛騨木曽川	瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、各務原市、可児市、下呂市、坂祝町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、御嵩町	木曽川、飛騨川沿いの奇岩、峡谷美	昭和39年3月3日 14 413		1.4
公園	揖斐関ヶ原養老	大垣市、本巣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、池田町	東海自然歩道沿いの揖斐峡周辺の峡谷美、池田山、養老山系の自然美	昭和45年12月28日 20 219		1.9
計				72 868		6.9

(1-12 続き)

区分	公園名	関係市町村名	公園の特性	公園指定 告示年月日 面積	県土面積 に対する 比率
県立自然公園	千本松原	海津市	治水神社周辺の松並木及び水郷風景	ha 昭和29年9月14日 42	% 0.0
	恵那峡	中津川市、恵那市	恵那峡を中心とする峡谷美	昭和29年9月14日 1 505	0.1
	胞山	中津川市、恵那市	高原、湖が一体となつた自然景観美	昭和29年9月14日 5 027	0.5
	揖斐	揖斐川町	揖斐川上流の峡谷美	昭和31年4月20日 52 834	5.0
	奥飛騨数河流葉	飛騨市	高層湿原植物群落を中心とした自然景観美	昭和35年8月30日 2 959	0.3
	宇津江四十八滝	高山市	滝を中心とする景観美	昭和35年8月30日 800	0.1
	裏木曾	中津川市	御嶽西側の森林峡谷美	昭和38年1月22日 11 654	1.1
	伊吹	大垣市、揖斐川町、池田町	伊吹山を中心とする景観美	昭和42年3月17日 5 450	0.5
	土岐三国山	土岐市	丘陵地帯からの展望景観美	昭和44年4月1日 1 516	0.1
	位山舟山	高山市、下呂市	位山、舟山を中心とする良好な自然美	昭和44年4月1日 2 656	0.3
	奥長良川	関市、美濃市、郡上市	長良川に沿った森林及び峡谷美	昭和44年4月1日 30 122	2.8
	野麦	高山市	野麦峠を中心とする自然景観美	昭和47年4月1日 428	0.0
	せせらぎ渓谷	高山市、下呂市	川上川、馬瀬川流域における渓谷美	平成8年4月1日 1 318	0.1
	天生	飛騨市、白川村	原生林・渓谷を中心とした山岳景観	平成10年4月1日 1 638	0.2
	御嶽山	高山市、下呂市	広大な原生林を持つ山岳景観	平成11年4月1日 4 276	0.4
計				122 225	11.5
総計				195 093	18.4